



令和7年度 福祉研修センター 入門コース (N1)

新入職の方に
おすすめです

入門コース

新年度になりました。春は何かと慌ただしい時期です。この春を新しい職場、新しい部署でお迎えになっている方も多いのではないのでしょうか。特に転職などで福祉分野での勤務が初めての方もおられると思います。当福祉研修センターでは、このような方々のニーズにお応えすべく令和6年度より『入門コース』を開催しています。非常に多くの方にご参加いただき、大好評でした。初めて障害福祉を学ばれる方は勿論、学びなおしの機会にさせていただくことも大歓迎です。本コースを全コース出席いただいた方には、修了証をお渡ししています。是非、皆さまもchallengeしてみませんか。当コースは5回連続で学んでいただけるよう構成されていますので、連続受講をお勧めします。残念ながら、勤務の都合上、連続受講が難しい方々もおられると思いますので、単回受講も可能です。皆様、この機会に仲間とともに学び合いましょう★
お申込み、お待ちしております！！

| 回 | 日時 | 内容 |
|---|--------------------------|--|
| ① | 6月4日(水) 14:30~17:00 | 福祉の仕事のルーツを知ろう ～対人支援(ソーシャルワーク)はどのようにしてうまれたのでしょうか?～ |
| ② | 8月18日(月) 14:30~17:00 | 支援者の価値観と倫理観 ～支援者として守るべき拠り所を知っていますか?～ |
| ③ | 9月26日(金) 14:30~17:00 | 対人支援の専門性とは ～専門性とはなんなのでしょうか?～ |
| ④ | 12月12日(金) 14:30~17:00 | 障害の理解と障害者を支える思想 ～障害ってなんでしょう～ |
| ⑤ | 1月16日(金) 14:30~17:00 | 障害福祉制度と地域生活支援 ～住み慣れた地域で暮らすために～ |

★本研修は単回受講も可能ですが、研修効果を高めるため「連続受講」をお勧めします。

【講師】 ①②③ 松本 葉子 氏 (田園調布学園大学 教授)
④⑤ 隅河内 司 氏 (田園調布学園大学 教授)

【対象者】 1. 相模原市内の障害福祉サービス事業所等の職員
2. 相模原市内在住で障害福祉サービス事業所等の職員
3. 相模原市市内在勤・在住で障害児者に関わる関係者等

【定員】 各25名程度(見込み)

【場所】 相模原市立障害者支援センター松が丘園 研修室

【申し込み方法】

申し込み用紙に必要事項を記入して、Eメールでお申し込みください。

chiikishien@sagamihara-shafuku.or.jp

【申し込み締め切り】 全日程、研修3日前を締め切り日とさせていただきます。

【主催】 社会福祉法人 相模原市社会福祉事業団

☆お問い合わせ☆

相模原市立障害者支援センター松が丘園 福祉研修センター

電話 042(758)2121 担当:北澤・天野

福祉研修センター申し込み用紙

入門コース

| | | | | |
|---|---|---|-------------|-------------|
| 受講日時 | ① 6月4日(水) | | ② 8月18日(月) | |
| | ③ 9月26日(金) | | ④ 12月12日(金) | |
| | ⑤ 1月16日(金) | | ⑥ 全て受講 | |
| * 単回参加も可能ですが、 <u>連続受講を推奨いたします。</u> 申し込み希望の日にちに「○」印をお願いします。 | | | | |
| ふりがな | | | | |
| 氏名 | | | | |
| ご所属先 | | | | |
| ご所属先所在地 | | | | |
| 参加区分 (どちらかに○をご記入ください) | 1. 相模原市内の障害福祉サービス事業所等の職員 2. 相模原市内在住で障害福祉サービス事業所等の職員 3. 相模原市市内在勤・在住で障害児者に関わる関係者等 | | | |
| ご連絡先 | (電話) (Eメール) | | | |
| 職種 (現在の業務についてご記入ください) | (例：生活支援員、相談支援専門員、ホームヘルパー、就労支援員など) | | | |
| 職歴 | 障害福祉の職歴 | 年 | カ月 | |
| | 福祉の職歴 | 年 | カ月 | (障害福祉以外の職歴) |
| 雇用形態 | ① 正規職員 | | ② その他 | |

※先着順に受け付けいたします。

※感染症対策にご協力ください。

※【お願い】ご参加の際は公共交通機関をご利用ください。